



2024年7月29日

各位

会社名株式会社共和電業
代表者名代表取締役社長 田中義一
(コード番号 6853 東証スタンダード)
問合せ先 取締役上席執行役員経営管理本部長 下住晃平
(TEL 042-489-7215)

2024年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年2月9日に公表した2024年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正(2024年1月1日~2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,600	百万円 550	百万円 580	百万円 400	円 銭 14.65
今回発表予想(B)	7,568	701	785	567	20.85
増減額 (B-A)	△31	151	205	167	—
増減率 (%)	△0.4	27.6	35.4	41.9	—
(ご参考)前期実績 (2023年12月期第2四半期)	6,953	487	552	459	16.78

2. 業績予想修正の理由

当中間連結会計期間におきましては、売上高は汎用品や自動車関連の大口物件を中心に採算性の良い製品が売上に寄与したことから計画通り推移しました。収益面につきましては、生産増に伴う原価率の改善とともに、販売費および一般管理費において広告宣伝費など一部経費の執行が下期への繰り延べに伴う支出減により、営業利益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。また、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は、営業利益の増加に加え、営業外収益が為替差益の計上や受取配当金等が増加したことから、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

通期業績につきましては、売上は新規受注の促進をはかることで引き続き当初計画の達成に取り組んでまいります。収益面につきましては、採算性の悪い大型物件の売上、調達コストの増加や人件費上昇等に伴う原価悪化等の不確定要素もあることから、前回発表しました連結業績予想値を据え置くこととしました。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以上